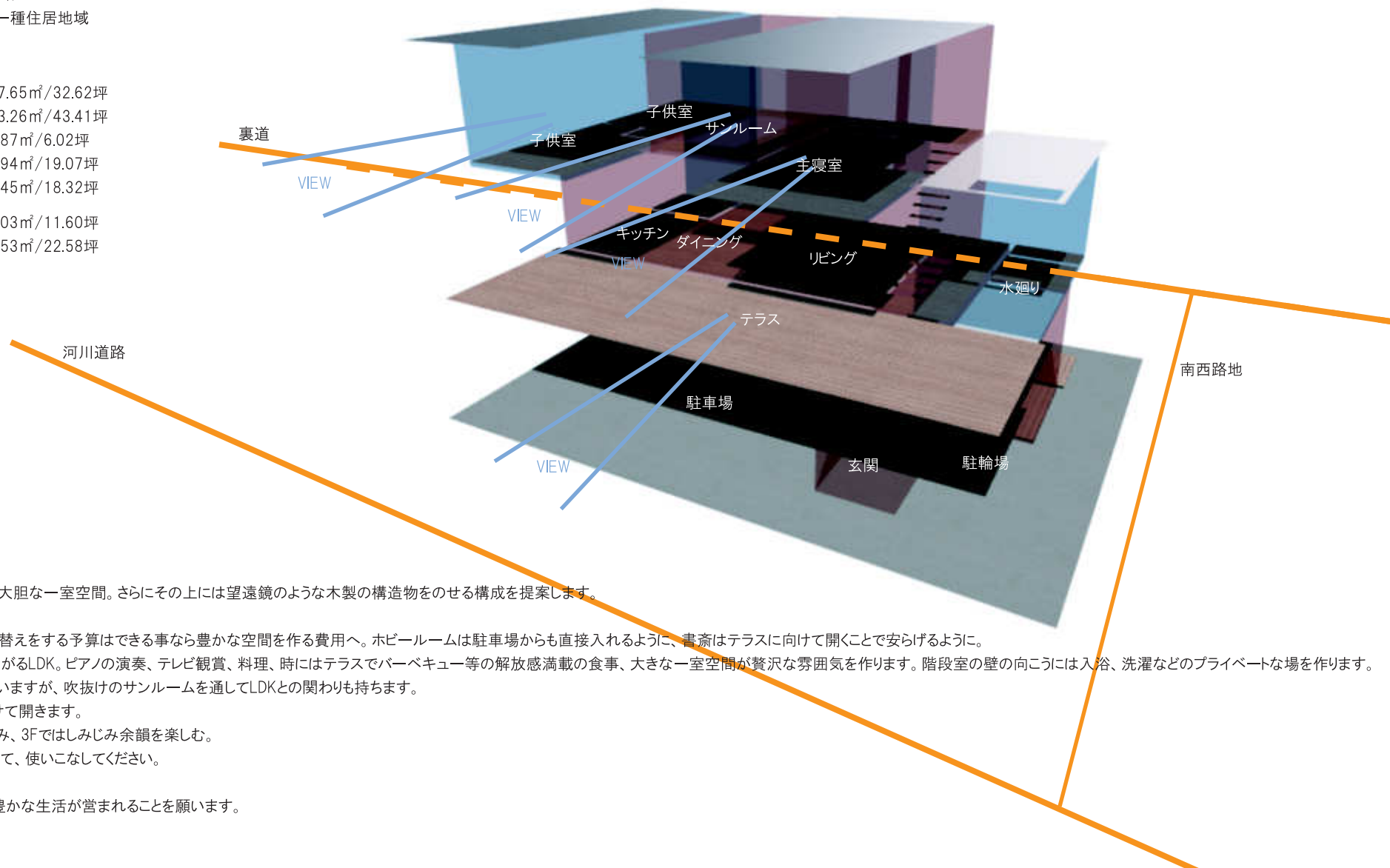


大きなテラスの家

| | |
|------|-------------|
| 敷地面積 | 128㎡/38.79坪 |
| 建蔽率 | 60% |
| 容積率 | 200% |
| 用途地域 | 第一種住居地域 |

| | |
|---------|----------------|
| ■面積表 | |
| 建築面積 | 107.65㎡/32.62坪 |
| 延べ床面積 | 143.26㎡/43.41坪 |
| 1F床面積 | 19.87㎡/6.02坪 |
| 2F床面積 | 62.94㎡/19.07坪 |
| 3F床面積 | 60.45㎡/18.32坪 |
| テラス部分面積 | 48.03㎡/11.60坪 |
| 駐車場面積 | 74.53㎡/22.58坪 |



鉄骨の地盤を作り、底上げしたのは大胆な一室空間。さらにその上には望遠鏡のような木製の構造物をのせる構成を提案します。

1Fのピロティは駐車場、橋の架け替えをする予算はできる事なら豊かな空間を作る費用へ。ホビールームは駐車場からも直接入れるように、書斎はテラスに向けて開くことで安らげるように。

2Fには川を望める大テラスへとつながるLDK。ピアノの演奏、テレビ観賞、料理、時にはテラスでバーベキュー等の解放感満載の食事、大きな一室空間が贅沢な雰囲気を作ります。階段室の壁の向こうには入浴、洗濯などのプライベートな場を作ります。

3Fはプライベートな空間を配置していますが、吹抜けのサンルームを通してLDKとの関わりも持ちます。

2Fと同様3Fも可能な限り川へと向けて開きます。

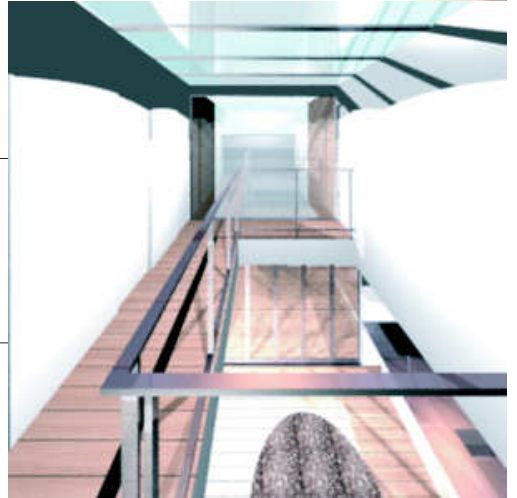
2Fではみんなでワイワイ花火を楽しみ、3Fではしみじみ余韻を楽しむ。

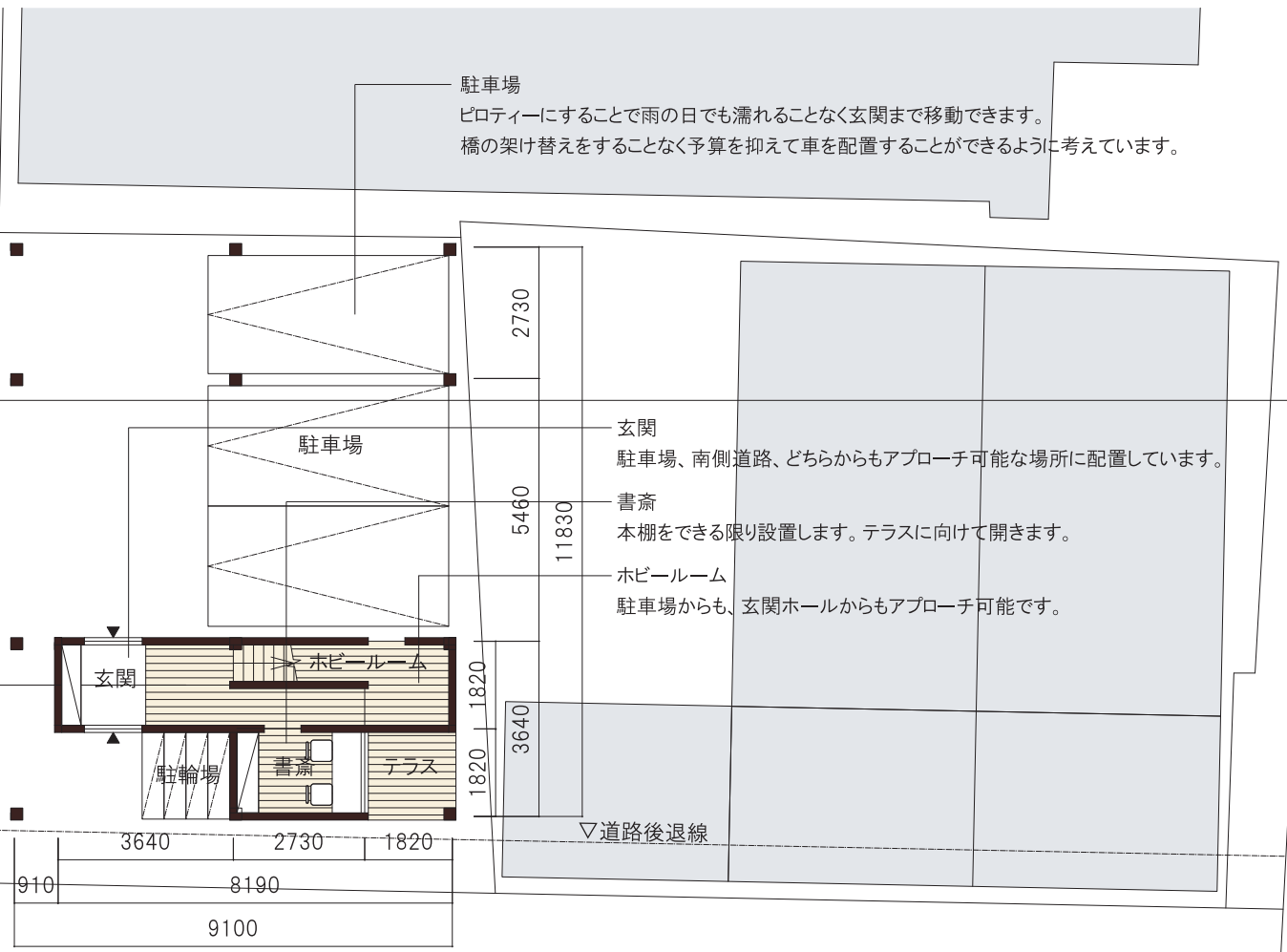
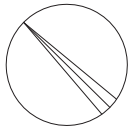
場所ごとに、シーンごとに、使い分けて、使いこなしてください。

この場所に豊かな空間が生まれ、豊かな生活が営まれることを願います。



| | | |
|-------------------|--------------------|-------|
| 西側外観 | 玄関 | 玄関 |
| リビングから キッチンを見る | 玄関リビングから テラスを見る | |
| リビング | | サンルーム |





駐車場
ピロティーにすることで雨の日でも濡れることなく玄関まで移動できます。
橋の架け替えをすることなく予算を抑えて車を配置することができるように考えています。

駐車場

玄関
駐車場、南側道路、どちらからもアプローチ可能な場所に配置しています。

書斎
本棚をできる限り設置します。テラスに向けて開きます。

ホビールーム
駐車場からも、玄関ホールからもアプローチ可能です。

玄関

ホビールーム

駐輪場

書斎

テラス

▽道路後退線

1F平面図兼配置図 S1:150

2F リビング

テレビ台やアップライトピアノの置場を持ち、大空間の中心、ハブのような空間になります。

ダイニング

吹抜けで3Fのサンルームとつながります。

キッチン

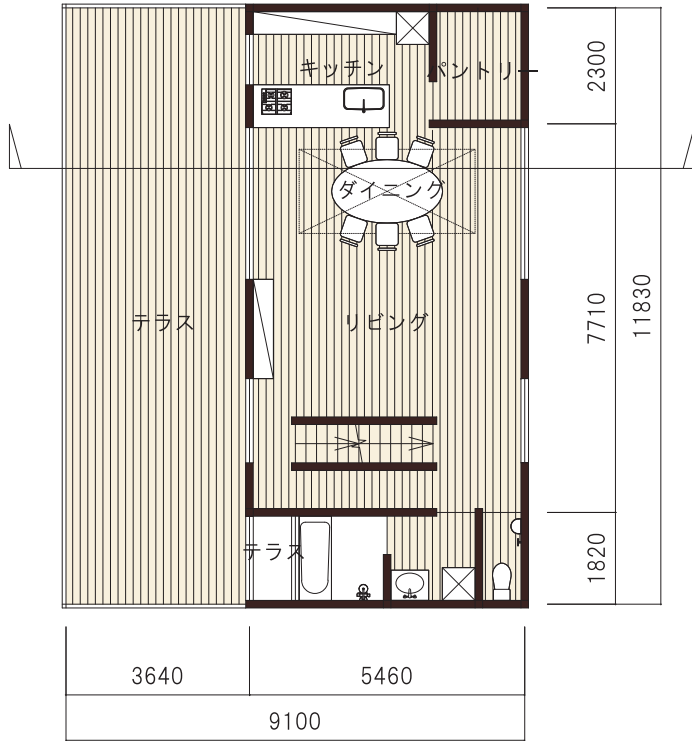
パントリーの横にオープンキッチンを作ります。やや大きめのカウンターは料理以外にも、ちょっとしたバーカウンターにも使えます。

テラス

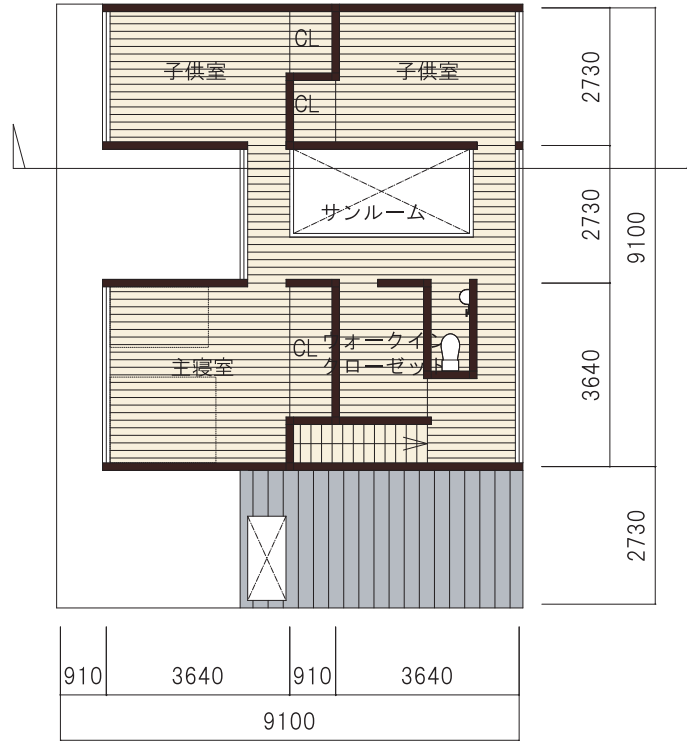
テラスは全面道路からの視線を遮る空間としても機能します。

水廻り

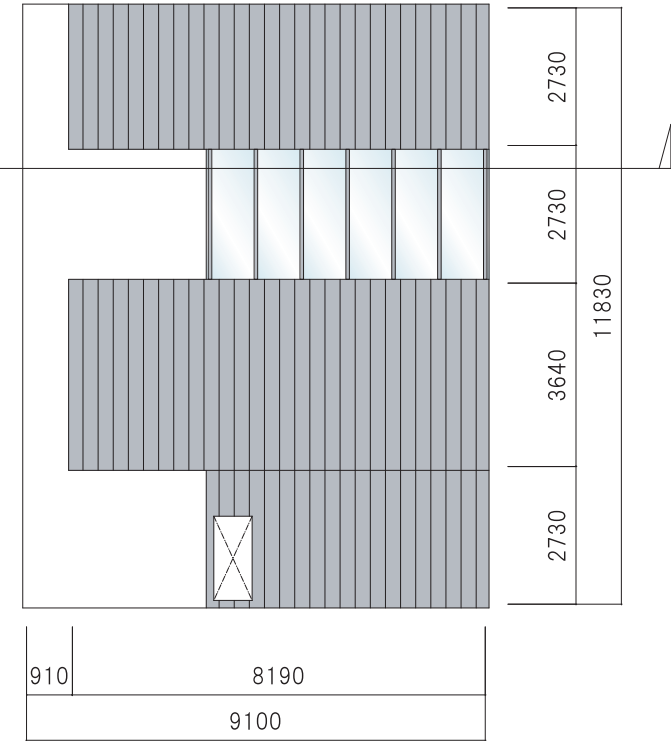
階段室の壁をはさんで向こう側には、プライベートな水廻り空間を配置しています。



2F平面図 S1:150



3F平面図 S1:150



屋根伏図 S1:150

3F 主寝室

川への視界を確保しつつ、ベッドも十分に置くスペースを備えています。2FL+500、ベッド部分から上を開口部とします。

子供室

将来は一室としても使えます。趣味の室に使ったり、収納に使ったり、カーテンなどの簡易な間仕切りで部分的に、簡易的にゲストルームにできたり、将来は習慣も生活も変わるでしょう。まだ先になりますが、不要になった子供室の利用は老後の楽しみにとっておきましょう。

サンルーム

ガラス屋根のサンルームは2Fとのつながりを持つ空間です。プライバシーを確保するため動線でのつながりは希薄ですが、声は通り、視線は通る。階を超えてコミュニケーションは十分に取れます。

